

# CEAシリーズ(鍵付き) 取扱説明書

## ◆安全に関する重要な内容です。

ご使用のまえに本取扱説明書を必ずお読みください。

本取扱説明書は必ず保管してください。

※警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある。

注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。



### 警告



禁止

- ◆製品の分解・改造はしないでください。  
⇒火災・感電・故障の原因となります。
- ◆適合プラグ以外使用しないでください。  
⇒火災・感電の原因となります。
- ◆定格電圧・定格電流を守ってご使用ください。  
⇒焼損・火災の原因となります。
- ◆重いものを落としたり、ぶつけたり等  
強い衝撃を与えないでください。  
⇒製品が破損し、地絡・感電の原因となります。
- ◆ぬれた手でプラグの抜き差しを  
行なわないでください。  
⇒火災・感電・故障の原因となります。



必ず守る

- ◆プラグはコンセントへ確実に押し込んでください。  
⇒火災・感電・地絡の原因となります。
- ◆プラグを抜く際はプラグを持ち、コンセント面  
に対して垂直に抜き、コードを引っ張らないで  
ください。  
⇒コンセントの破損・脱落の原因となります。
- ◆コンセントが破損した場合は必ず使用を  
中止してください。  
⇒火災・感電の原因となります。



### 注意



禁止

- ◆水や洗剤・ワックス等を使用しないでください。  
⇒火災・感電及び表面の変色の原因となります。



必ず守る

- ◆乾燥した場所でご使用ください。  
⇒機能不備の原因となります。
- ◆プレートフタで手をはさまないように  
注意してください。  
⇒けがの原因となります。

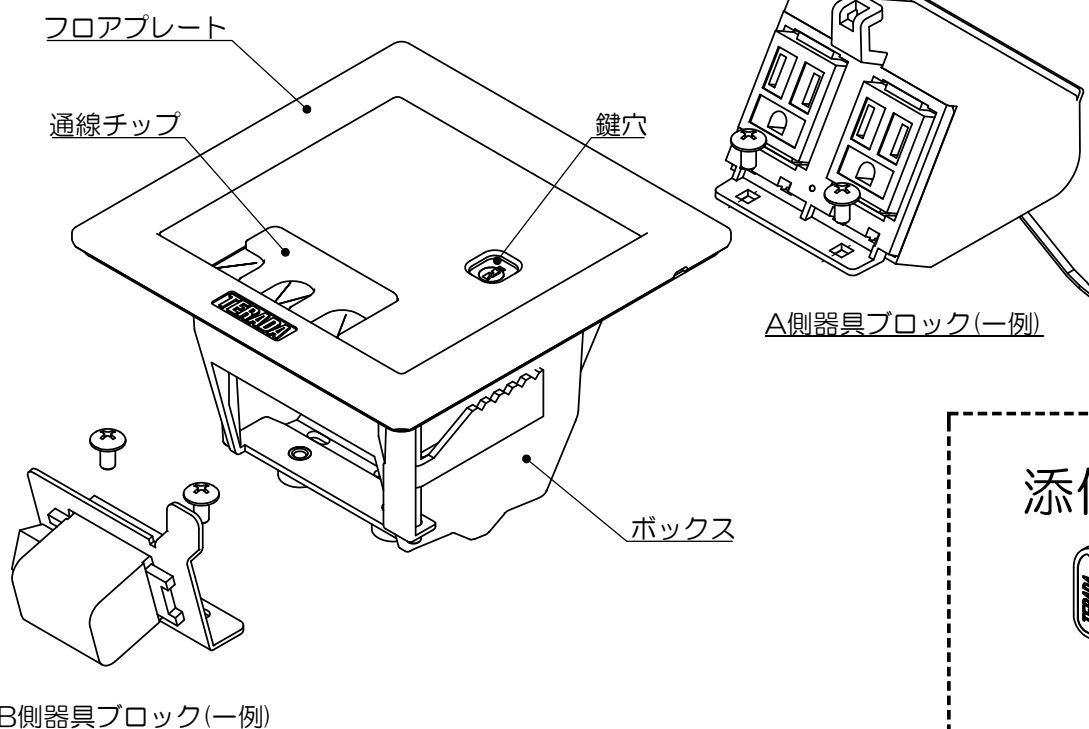
## 保守・点検について



必ず守る

- ◆本製品及び使用プラグは定期的に点検を行ない、  
乾いた布などでホコリを取り除いてください。  
⇒焼損・火災の及びプレートの開閉不良の  
原因となります。
- ◆プレートの表面の汚れは、  
固く絞った濡れ雑巾等で拭き取ってください。
- ◆本製品が破損・故障した場合は、  
速やかに施工工事店へ連絡してください。

## ◆部品構成と名称



### 添付品

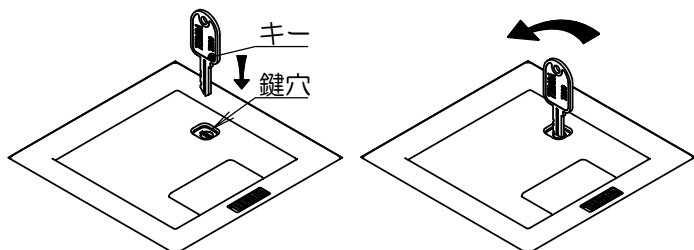


キー

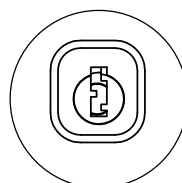
# ご使用方法

## 1 鍵を開ける

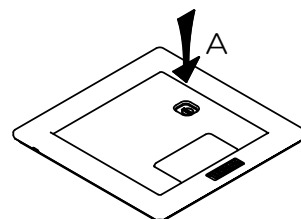
鍵がかかっている場合は、鍵穴に合わせてキーを挿し込み、キーを左に360°回して解錠してください。  
※キーは先端6mm程度しか入りませんが問題ありません。



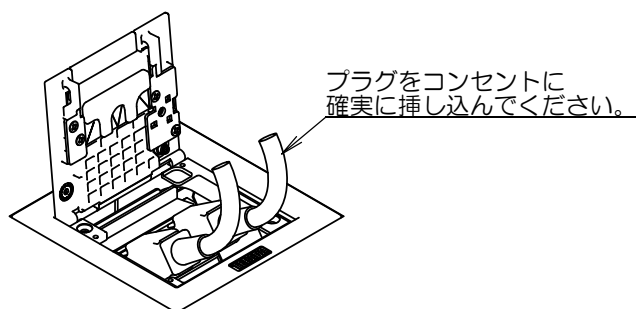
## 2 プレートフタを開ける



矢視A  
カギ部詳細図  
ドライバー等で強く押さないでください。  
破損・機能不備の原因になります。

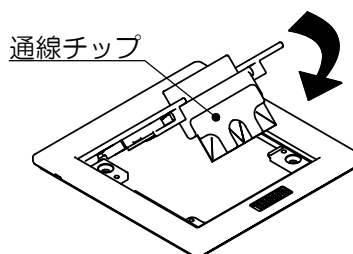


## 3 プラグの挿し込み



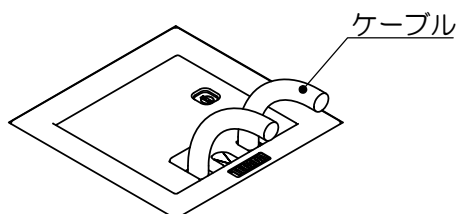
## 4 通線チップを反転させる

ケーブルの引き出し口となる通線チップを引き出し、反転させ、はめ込んでください。



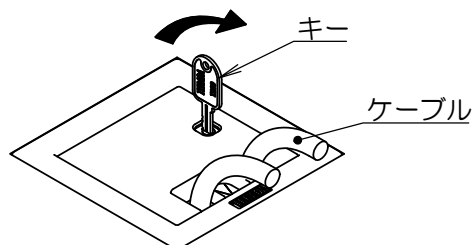
## 5 プレートフタを閉める

ケーブルを通線チップの切欠き部分に通し、プレートフタを「パチン」と鳴るまで、完全に閉めてください。



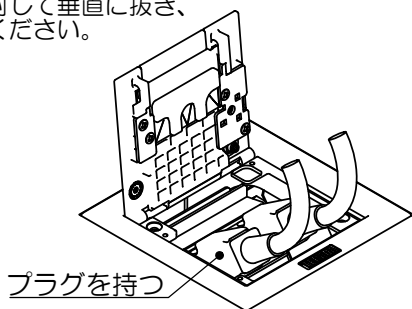
## 6 鍵を閉める

鍵をかける場合は、鍵穴に合わせてキーを挿し込み、キーを右に360°回して施錠してください。



## 7 プラグを抜く時の注意点

プラグをコンセント面に対して垂直に抜き、コードは引っ張らないでください。



## ※フロアプレート使用上の注意点

- ① 重い台車等を通過させたり、机等の重量物を乗せたりしないでください。
- ② プレートフタは必ず閉じた状態で使用してください。
- ③ コンセント未使用時は通線チップを反転させないでください。
- ④ 通線チップは閉塞状態(①)又は通線状態(⑤)で必ず使用してください。
- ⑤ 通線チップやスライドボタンには負荷を掛けないでください。破損の原因になります。
- ⑥ プレートフタを開けたまま使用しないでください。プレートフタに踏み転倒する可能性や、ボックス内に足が入り怪我の原因になります。また、プレートフタが開いた状態で荷重が掛かるとプレートフタの破損に繋がります。

## ■ お問い合わせ先

**株式会社TERADA**

東日本：042-795-7648 / 西日本：06-6350-1361